

五常小学校第5学年 時間割

高学年では学びが重要です。

自分で考え、新たな課題に取り組んでいく姿こそが最も育てたい部分だと考えています。

今の自分よりも少し上の課題を頑張って取り組んできてくれています。この調子で取り組むよう励ましてあげてください。わかりにくい部分については、登校日に子どもたちと確認するようにしますので、できる範囲で頑張るようにお声かけをよろしくお願いします。

5月27日(水)

	学習内容
朝読書・お手伝い 8:30~8:40	
朝の会 8:40~8:50	1. 検温をします 2. 軽い運動、ストレッチをします 3. 時間割の確認をします 4. 今日のめあてを立てます
1時間目 8:50~9:35 外国語	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> アルファベットカードでゲームをしながら、アルファベットの読み方を覚えよう。 </div> [おうちの人とゲームをしよう] (兄弟・姉妹などもOKです) (1) ゲームをしよう。 <<game1: カード合わせゲーム>> (2名以上) (ルール) ① 大文字と小文字のカードを裏向けにした状態で、テーブルに広げる。 ② トランプゲーム「神経衰弱」と同じルール。 ③ めくったカードのアルファベットの発音を言ってから、次のカードをめくる。 ④ 同じカードをめくった場合、同じようにアルファベットを発音する。 (例) プレイヤー1: Aをめくる→「A。(発音)」→Bをめくる→「B。(発音)」 →次のプレイヤー2へ プレイヤー2: aをめくる→「a。(発音)」→Aをめくる→「A。(発音)」 →プレイヤー2が引き続きカードをめくる。 <<game2: インディアンポーカー>> (3名以上) (ルール) ① カードの強さを決める。(ゲームごとに変えても良いが、始める前に確認すること) (例) A>B>C>…>Z>a>b>c>…>z ② 大文字、小文字のカードを裏に向けた状態で、テーブルに広げる。 ③ 好きなカードを1枚選び、選んだカードを自分が見ないようにしながら、自分の額に当て、相手が見えるようにする。 ④ 相手より、自分の方が弱いと思ったら、カードを額から下ろす。 ⑤ 相手より、自分の方が強いと思ったら、カードを額に当てたままにしておく。 ⑥ 全員の意味を確認出来たら、カードを見せ合い、それぞれのアルファベットをカードの弱い順に発音していく。 ⑦ 見せ合ったカードの中で一番強いカードを持っていた人が勝ち。 ⑧ 負けた人は、勝った人に全力の拍手で「おめでとう!」と言いながら祝う。

	<p>(2) 3ページにある空白に振り返りを書こう。 ・アルファベットの発音や特徴について分かったこと。 ・今回の学習で身についたこと。</p>
<p>2時間目 9:40~10:25</p> <p>国語</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>新出漢字について学習し、漢字を使えるようになろう。</p> </div> <p>①ていねいに学習しましょう。 「額」「航」「質」「情」「報」 ②漢字ドリルにていねいに書き込みましょう。 漢ド 20 23 24(「報」まで) ③この時間の振り返りをしよう。 ・今回学習した感じで覚えにくそうなものはどれか。それはどうすれば、覚えられと思うか。</p>
<p>3時間目 10:35~11:20</p> <p>算数</p>	<p>☆課題を考える手順☆</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)何を求めれば良いのか(課題の答え)を確認する。 2)何が分かれば良いのかを整理する。(導き出す手段) 3)分かっていることを整理する。(説明や式をたてるときに使える言葉や数字、時間の流れ、答えの見通し(答えの範囲)などを集める→必要であれば絵や図をかく) 4)分かっていることを使って、「課題の答え」を「導き出す手段」を考える。(言葉の式を立てる) 5)考えた方法を試す。(計算し、答えを出す) 6)求めた答えに計算間違いがないか、確認する。(たしかめ算) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>学習のゴールと学習計画を確認し、変わり方の特徴を見つけよう。</p> </div> <p>【学習のゴール】 理科室にある水そうに水を入れた時の変わり方を調べられるようになろう。</p> <p>学習計画(全5時間+テスト)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <ol style="list-style-type: none"> 1 単元のゴールと学習計画を確認し、変わり方の特徴を見つけよう。 2 表と式を使って、変わり方について説明できるようになろう。 3 図と式を使って、変わり方について説明できるようになろう。 4 学習したことの仕上げをしよう。 5 理科室にある水そうに水を入れた時の変わり方を調べてみよう。 </div> <p>※間違えた問題・解らなかった課題に印をつけ、どんな考え方(手順)で解いて間違えてしまったのか分析しておこう!</p> <ol style="list-style-type: none"> ①32 ページを確認し、4年生までに学習した内容を思い出す。(思い出せなかったら、自主学習で復習し、使いこなせるようになっておこう!) ②33 ページ①を順に解いていきましょう。 ③今回は、新しい言葉「比例」を知りました。34 ページの上書いてある文章や表を参考にして、自分の言葉で<u>比例について</u>「まとめ」を書きましょう。 ※「まとめ」に使うほしい算数の言葉※ 比例・2つの量・2倍、3倍、… ④「ふりかえり」を書こう。 <p>【ふりかえりに書くこと】 ・水そうに水を入れるときの変わり方が比例関係ならば、どこが比例関係になる</p>

と考えているか。




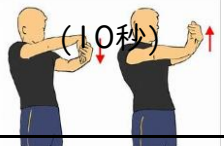


4時間目
11:25~12:10




体育

- ① ラジオ体操をして、体をほぐしましょう。
「テレビ体操 ラジオ体操第一」の映像を見て取り組みましょう。
(午前 6:30 から放送されています。また、YouTube でみることもできます。)
- ② 体幹トレーニングをする。(引用:「実践障害児教育 2019 年 4 月号」より)



- ・番号順に無理をせずに、できる範囲で取り組む。
- ・一つのポーズを10秒間キープをして、次のポーズに進む。
- ③ なわとびカードの技の練習をする。
☆外でなわとびをする場合、お家の人と相談しましょう。
☆お家で取り組む場合は説明とアドバイスを読み、腕の動かし方ととぶタイミングを確認しましょう。
「なわとびカード」の【やってみよう②・③】に取り組み、どんな点を直すと長くなわとびをとび続けることができるのか考え、ワークシートに記入しましょう。
- ④ ストレッチをする。
【ストレッチビンゴ】をしよう! いくつビンゴができるかちょう戦しましょう。
☆できたものに丸をつけましょう。

うでのばし左右 (10秒) 	前くつ(10秒) 	かたのばし左右 (10秒) 
手首のばし (10秒) 	深呼吸 3 回 	手首・足首(10秒) 

	<p>かた回し前・後ろ (5回ずつ)</p> 	<p>開きやく前・左右 (10秒)</p> 	<p>こしひねり左右 (10秒)</p> 	
<p>昼の会 ～今日のふりかえり～</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 今日のめあてをふり返りましょう。 2. 明日の学習の確認をしましょう。 			